

自然情報誌

ネットワーク梵珠

Vol-32 No.6

発行/青森県立自然ふれあいセンター (第370号)

〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢1-1

TEL 0172-62-4527 FAX 0172-62-8510

URL <http://www.bonjyu-furesen.info> メールアドレス bonjyu@jomon.ne.jp

2023.6.15

～葉はヤナギに、花はオカトラノオに似る～

ヤナギトラノオ (サクラソウ科) 柳虎の尾

寒地の湿地にまれにみる多年草。6～7月、葉腋に柄のある総状の花穂を出し、多数の黄色い花をつける。



梵珠山自然観察・発見ノート

梵珠山の自然情報！○開花 △^{つぼみ}蕾 ×実 (5月中旬～6月中旬)

植 物

木 本 ○トチノキ○ホオノキ○オニグルミ○シウリザクラ○ウワミズザクラ○ミズキ○ナナカマド○ヤマグワ○ツリバナ○コマユミ○マユミ○アオダモ○サウフタギ○ケナシヤブデマリ○カンボク○ミヤマガマズミ○アキグミ○ヤマボウシ○ヤマツツジ○ウラジロヨウラク○ガクウラジロヨウラク○ハナヒリノキ○タニウツギ○ヒメアオキ○ツルシキミ○ヒメモチ○ヤマウルシ○ツタウルシ○ノダフジ○ミツバアケビ○ツルアジサイ○ウゴツクバネウツギ○サンショウ○キリ○ウリノキ

草 本 ○ユキザサ○マイヅルソウ○コケイラン○ギンラン○ササバギンラン○コウライテンナンショウ○ヒロハテンナンショウ○オオバキスミレ○ニョイスミレ○オオタチツボスミレ○タチツボスミレ○チゴユリ○ホウチャクソウ○ミヤマナルコユリ○オオサワハコベ○オオヤマフスマ○フタリスズカ○ククルマバソウ○オククルマムグラ○ヤグルマソウ○ヤブニンジン○オオハナウド○ジンヨウイチャクソウ○カキドウシ○キランソウ○ムラサキサギゴケ○トキワハゼ○オドリコソウ○フデリンドウ○ツクバネソウ○ククルマバツクバネソウ○シオデ○オオタネツクバナ○ハルガヤ○ミミナグサ○エゾタンポポ○セイヨウタンポポ○ノビネチドリ○ニリンソウ○ギンリョウソウ○アズマギク○ウメガサソウ○ジガバチソウ○ヤナギトラノオ○サイハイラン

シダ類 コタニワタリ・リョウメンシダ、ジュウモンジシダ・イヌガンソク・オシダ・クサソテツ・クジャクシダ・コウヤワラビ・サカゲイノデ・サトメシダ・ゼンマイ・ホソバシケシダ・ホソバナライシダ・ミソシダ・ミヤマシケシダ・ミヤマベニシダ・ヤマイヌワラビ・イワシロイノデ※胞子葉が出ているもの(ゼンマイ) 胞子葉が出ていないもの(イヌガンソク、クサソテツ、コウヤワラビ) *日用観察会 5/21 現在

コケ類 オオトラノオゴケ・コホウオウゴケ・キヌイトゴケ・コツボゴケ・マルフサゴケ・ホソバギボウシゴケ・エゾチョウチンゴケ・タマゴケ・ムツタチゴケ・トサハラゴケモドキ・オオトラノオゴケ・コモチフタマタゴケ・ケクラマゴケモドキ・オオクラマゴケモドキ・ヒラケビラゴケ・フロウソウ・トヤマシノブゴケ・コツボゴケ・ウマスギゴケ

野 鳥

アオサギ・オシドリ・カルガモ・トビ・ノスリ・ヤマドリ(親子)・キジバト・アオバト・カッコウ・ツツドリ・アカショウビン(6/3 初見)・アカゲラ・コゲラ・キセキレイ・ヒヨドリ・モズ・カワガラス・ミソサザイ・トラツグミ・アカハラ・コルリ・コマドリ・ヤブサメ・ウグイス・センダイムシクイ・キビタキ・オオルリ・シジュウカラ・ヤマガラ・ゴジュウカラ・ホオジロ・カケス・ヒガラ・エナガ・ハシブトガラス

哺乳類

キツネ(5/26、6/3)・カモシカ(5/27、6/4)・サル群れ(5/27、5/31)・テン(6/1、6/4)ヒミズ(6/1)・キクガシラコウモリ 30 頭(6/3)・アナグマ(6/6)リス(6/6)

昆 虫

ウスバシロチョウ、ミヤマカラスアゲハ、キアゲハ、スジグロシロチョウ、ツマキチョウ、コムラサキ、トラフシジミ、ベニシジミ、ルリシジミ、スギタニルリシジミ、ツバメシジミ、コムスジ、サカハチチョウ、ルリタテハ、ヤマキマダラヒカゲ、ダイミョウセセリ、エゾイトトンボ、ニホンカワトンボ、アオイトトンボ、セスジイトトンボ、モイワサナエ、タカネトンボ、エゾハルゼミ、イタドリハムシ、カメノコテントウ、アブラムシ、クロスズメバチ、クマバチ

両生類

モリアオガエルと卵塊(5/29) ヤマアカガエル、アカハライモリ

爬虫類

アオダイショウ、ジムグリ、ヤマカガシ、マムシ、シロマダラ、カナヘビ

※最新の自然情報については気軽にスタッフにお尋ねください。

【梵珠山周辺の自然】



日増しに緑が濃くなり、山歩きを楽しむ絶好の季節となりました。森は、野鳥の囀りに変わり、エゾハルゼミが賑やかに鳴き、初夏を謳歌しています。センター周辺の水辺ではエゾイトトンボやサナエトンボ類が出始め、キセキレイの幼鳥が餌を求め水場に訪れていました。



ガクウラジロヨウラク 6/1

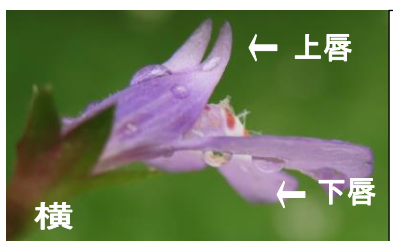


サワフタギ 6/2



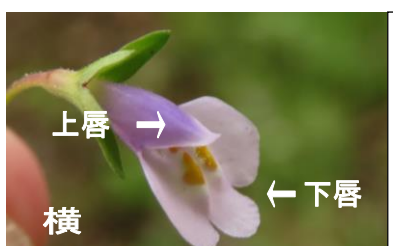
カンボク 6/2

ムラサキサギゴケ(紫鷲苔)とトキワハゼ(常盤爆)



紫っぽい鷲のような形をした花が苔のように地面を這いながら広がる。花期は6～7月。花の大きさは1.5～2cm、中央部は隆起して黄色となり赤褐色の斑紋がある。上唇が深く2裂し、反り返る。

ムラサキサギゴケ 6/8



乾いた場所を好み、地を這わず根元から枝分かれし、まばらに花をつける。花期は5～9月。花冠は淡紫色で長さは約1cm、中央部は黄色で隆起し赤褐色の斑紋がある。茎は直立して伸びる。上唇の先端は、浅く裂けて反り返らない。

トキワハゼ 6/8

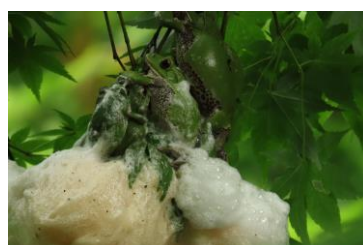
※切れ込みが無いものもある。



キセキレイ (幼鳥) 6/2



オオルリ 6/6



モリアオガエル 6/1



アカハライモリ 6/2



キクガシラコウモリ 6/3



シロマダラ 6/12



セスジイトトンボ 5/29



モイワサナエ 6/7



クロサナエ 6/13

5月の日曜観察会

開催日 (5月21日:晴)

○講師 長尾キヨさん「春の花をたのしもう」○講師 齋藤信夫さん「シダ植物の芽立ちを探そう」



○講師 太田正文さん「コケの観察②」



○講師 針生倅吉さん「若葉の森で夏鳥を」



○講師 市田忠夫さん「5月の昆虫」



5月のサポーターズ隊活動 開催日(5月12日)

5月の活動は市道の清掃を行いました。



お知らせコーナー

これからの行事

*7月22日(土)「夏休みスペシャルクラフト体験」~8月20日(日)まで。

*7月16日(日)「日曜観察会④」講師は、長尾キヨさん(植物) 齋藤信夫さん(シダ植物) 太田正文さん(コケ植物) 針生倅吉さん(野鳥) 市田忠夫さん(昆虫) 鈴木義孝さん(きのこ)

*7月22日(土)「白神山地で遊ぼう!」※内容は未定

サポーターズ活動

7月の活動は、「アカゲラの道」の整備を予定しています。

日時:7月18日(火) 時間は9:30分から12時まで。どなたでも気軽に参加できます。

※天候、その他の事情により活動内容を変更する場合があります。

センターより

*通行止めをしていたマンガンの道を6月4日より開通することといたしました。当面の間仮設工事により通行可能としておりますので、仮設の橋を渡る時は足元に注意しながら渡るようお願いします。

